

南あわじ市重点支援地方交付金事業（R7年度12月補正、1月補正、R8年度当初）

国の「強い経済」を実現する総合経済対策を踏まえ、国や県の施策を積極的に周知しつつ、物価高の影響がある生活者及び事業者に対し、国や県の施策が行き届かない部分を埋めるなどの観点から必要な施策を講じる。

1. 生活者への取り組み【635,532千円】

◎生活応援給付事業 391,032千円

- ・全世帯（約20,000世帯）へプレミアム付商品券1セット（13,500円分）を給付
- ・住民税非課税世帯（約5,400世帯）及び住民税均等割のみ課税世帯（約1,400世帯）に対して
プレミアム付商品券1セット（13,500円分）を追加給付
- ・ひとり親世帯（約300世帯）、障害児のいる世帯（約100世帯）、妊婦（約100人）に20,000円の商品券を追加給付

◎プレミアム付商品券事業 179,300千円

- ・市内商店街及び商工会加盟店等で使える商品券を発行
販売単価＝13,500円を1万円で購入（プレミアム率35%）
申込上限＝1世帯4セットまで 総販売数＝40,000セット
- ・兵庫県プレミアム付デジタル商品券事業「はばたんPay+」の利用等を促進するため、登録サポート窓口を市役所と各公民館に設置

◎学校・保育施設給食費負担軽減 59,161千円

- ・食材等の物価高騰の影響を保護者負担に転嫁しないよう支援
- ・小学生については国・県の交付金に上乗せ支援することで無償化を実現

◎学校給食等地場食材活用事業 6,039千円

- ・学校及び保育施設等の給食に地場食材を積極的に活用し、児童生徒の郷土愛を醸成

◎【国の支援】物価高対応子育て応援手当事業 121,700千円

- ・物価高騰の影響を強く受けている子育て世帯へ、こども一人当たり2万円を支給

◎【県の支援】民間保育施設物価高騰支援事業 1,628千円

- ・物価高騰の影響を受けている保育施設に対して、光熱費や食糧費等の価格上昇分の一部を支給

2. 事業者への取り組み【187,040千円】

◎社会福祉施設等物価高騰支援事業 13,540千円

- ・障害者施設、介護施設へ物価高騰対策として一時金を支給

◎地域営農効率化支援・みどりの技術活用推進事業 施設園芸産地強化促進事業 30,000千円

- ・地域計画等に位置付けた経営体に対し、エネルギー効率化・省力化に資する農業用機械の導入・環境に配慮した農法との併用によりコスト低減を図る事業を支援

◎酪農家経営支援事業 12,800千円

- ・飼料高騰の影響を大きく受けている酪農家の経営継続及び安定化を図るため、生乳量1kgあたり2円の一時的金を支給

◎漁業再生支援事業 30,000千円

- 「漁場保全」「業態転換」「水産物消費喚起」に係る取組みを支援

◎エネルギー価格高騰対策事業・淡路瓦製造業LPガス価格高騰対策支援 43,700千円

- ・事業所の省エネルギー化のための設備更新や、事業用車両の工口車両等への更新に対して補助金を交付
- ・LPガス価格高騰の影響を大きく受ける淡路瓦製造事業者に対して支援金を支給

◎地域周遊促進・地域観光事業者支援事業 27,000千円

- ・エネルギー消費への依存度が高い宿泊事業を営む事業者に支援金を支給・観光事業者で運行する周遊バスの物価高騰分を支援
- ・物価高騰の中でも広域観光事業に取組む団体を支援

◎地域公共交通等運行継続支援事業 30,000千円

- ・物価高騰の影響を受ける路線(乗合)バス・貸切バス・タクシー・自動車運転代行業者・トラック事業者・生活航路事業者の事業継続を支援するため、対象車両台数に応じ支援金を交付